

第2項先進医療の新規届出技術について
(7月受付分)

整理 番号	技術名	適応症等	保険給付されない費用※1※2 (「先進医療に係る費用」)	保険給付される費用※2 (「保険外併用療養費」)	保険外併用療養費分 に係る一部負担金	受付日※3	事前評価		その他 (事務的対応等)
							担当構成員 (敬称略)	総評	
306	MRガイド下で集束超音波器(ExAblate2000)を用いた子宮筋腫のアブレーション(MRgFUS; MR-guided focused ultrasound surgery)	子宮筋腫 MRIで診断された子宮筋腫で、過多月経・月経困難症・圧迫症状等の症状をゆうするもの	45万5千円	4万8千円	2万円	H24.6.25	-	-	返戻 (保険適用の可否 を検討するべき)
307	骨盤内閉鎖循環下抗がん剤灌流療法	手術不能な進行性骨盤内悪性腫瘍患者(直腸癌再発、進行性膀胱癌、骨盤内臓器への転移、骨盤内リンパ節転移症例等)で化学療法や放射線治療を行うも癌が進行し、これ以上通常の治療を行っても癌の進行を抑えられないと考えられる患者	45万8千円	53万5千円 食事療養費 5千円	22万9千円 標準負担額 2千円	H24.6.29	-	-	返戻 (薬事適用外)
308	難治性真菌眼感染疾患に対する包括的迅速PCR診断	真菌眼感染症が疑われる角膜炎、ぶどう膜炎、術後感染性眼内炎、転移性眼内炎	3万3千円	2万2千円	9千円	H24.7.11	-	-	返戻 (書類不備)
309	難治性細菌眼感染疾患に対する包括的迅速PCR診断	細菌性眼感染症が疑われる角膜炎、眼内炎	3万5千円	177万2千円 (食事療養費6万7千円含む)	73万円	H24.7.11	-	-	返戻 (書類不備)
310	難治性ウイルス眼感染疾患に対する包括的迅速PCR診断	ヘルペスウイルス眼感染症が疑われる角膜炎、虹彩炎、網膜炎	3万4千円	133万5千円 (食事療養費3万3千円含む)	55万7千円	H24.7.11	-	-	返戻 (書類不備)
311	CYP2C9・CYP2C19遺伝子多型検査	CYP2C9はフェニトイン、ワーファリン、トルブタミドなどの複数の薬剤を代謝するが、エビデンスのあるフェニトインを処方される疾患:てんかんが適応症となる。 CYP2C19はフェニトイン、ジアゼパム、クロバザム、アミトリプチリン塩酸塩、セルトラリン塩酸塩、メチルフェニデート、オメプラゾール、プロプラノロールなどの複数の薬剤を代謝するが、エビデンスのあるフェニトイン、クロバザムを処方される疾患:てんかんが適応症となる。	1万7千円	18万5千円	4万6千円	H24.7.20	-	-	返戻 (書類不備)

※1 医療機関は患者に自己負担を求めることができる。
※2 典型的な1症例に要する費用として申請医療機関が記載した額。
※3 原則として21日以降の受付の場合は翌月受付分として処理している。

【備考】
○「第2項先進医療」は、薬事法上の未承認又は適応外使用である医薬品又は医療機器の使用を伴わず、未だ保険診療の対象に至らない先進的な医療技術。
○「第3項先進医療(高度医療)」は、薬事法上の未承認又は適応外使用である医薬品又は医療機器の使用を伴い、薬事法による申請等に繋がる科学的評価可能なデータ収集の迅速化を図ることを目的とした、先進的な医療技術。